

平成 30 年度第 4 回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 平成 30 年 7 月 27 日（金） 18：30～19：55

【場 所】 虹が原会館

【出席者】 8 人（15 人中）

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
会長	築 田 敏 彦	○	委員	加 藤 亞 弓	×	委員	平 賀 敏 和	×
副会長	渡 邊 教 円	○	委員	河 合 徳 秋	×	委員	三 浦 崇 史	○
委員	東 幸 子	○	委員	河 合 保 郎	×	委員	本 吉 俊 一	○
委員	大 内 さつき	×	委員	小 山 玲 子	○	委員	森 田 瞳	×
委員	小笠原 英 史	○	委員	今 光 江	×	委員	吉 村 貴 文	○

※正副会長を除き、あいうえお順

企画経済部～堂屋敷課長・加藤主査・和田主任・三上主任

支 所 ～ 西田支所長・相原課長・佐藤主査

今野隊員・江崎隊員

事務局 ～ 高田地域振興課長・今田主査・川村主査

（地域振興課）

【傍聴者】 1 名

【次 第】 1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 情報交流（リラックス タイム）

4. 協議事項

① 道の駅を核とした地域振興のあり方（その 3）について

5. 報告事項

① エネルギー地産地消事業化モデル支援事業計画について

6. その他

7. 閉会

1. 開会

【（厚）地域振興課 高田課長】

開会の前に、大内委員、河合保委員、森田委員、平賀委員、河合徳委員、今委員、加藤委員の 7 名から欠席の連絡があったので報告する。

2. 会長挨拶

【築田会長】

ここ一週間暑い日が続いている。まだまだ暑さは続くが、皆さん、体調に気をつけていただき、本日もよろしくお願ひしたい。

3. 情報交流（リラックス タイム）

- ・農作物、海産物の状況について（小笠原委員、東委員、元吉委員、小山委員）
- ・アクアレール水彩画展について（築田会長）
- ・厚田神社例大祭について（今野隊員、江崎隊員）
- ・厚田中学校の移転について（三浦委員）

4. 協議事項

道の駅を核とした地域振興のあり方（その3）について

【（厚）地域振興課 高田課長】

- ・前回、前々回の会議で道の駅オープン後の地域の状況等、地域を巻き込むアイデアをいただいた。本日は事前に配布した資料のとおり、今までの意見、アイデアをもとに解決策、実効性について話し合い、3回に及ぶ協議のまとめを行い、次に地域に係るきっかけとなればと思う。よろしく願いたい。

○地元の利用について

【築田会長】

- ・地元で道の駅に行った人はどれくらいいる？

【（厚）地域振興課 高田課長】

- ・先日、オープンからの入場者が30万人を到達した。地元の利用者数はわからない。

【（厚）地域振興課 佐藤主査】

- ・地元利用者の人数は出ていないが、最近、平日夕方ごろになると若いお母さんがジェラードを食べているのを見かけるようになった。地元の方にも利用されはじめたと思う。

【（厚）地域振興課 高田課長】

- ・厚田神社例大祭では3～4年前から寄付された方に対し、金券（上限500円）を発行している。
- ・去年まではお祭り以外に「こだわり隊直売所」でも利用できるようにしていた。
- ・今年は祭典委員会で話し合い、地元の人が道の駅に行くきっかけをつくりたいと思い、運営している㈱あい風と協議し、7月29日まで道の駅の売店で金券を使えるようにした。今のところ20枚くらいの利用があった。（最終利用は60枚ー7/29まとめ）

【築田会長】

- ・聚富の自治会等で話題になっているか。

【本吉隊員】

- ・あまり話題になっていない。

○商品確保について

【（厚）地域振興課 高田課長】

- ・各飲食店も好調。工夫もしており、シャコのバッテラなど、新メニューも出し始めた。

【渡邊副会長】

- ・海浜プールと道の駅で双方の情報を流し、利用を促してはどうか。

【（厚）地域振興課 佐藤主査】

- ・今のところ、道の駅には途切れることなくお客様に来ていただいている。
- ・平日の昼前後、土日は込み合う。平日でも14時を過ぎると入りやすい日もできた。
- ・夏休み期間に入り、子ども連れのお客様も増えている。
- ・現在は店舗の閉館時間を19時としている。
- ・各飲食店は売切れれば閉店となるが、商品を追加するなどし、最近は17時頃まで店を開けている日もある。
- ・担当としては、閉店時間までお客様に迷惑がかかる事が無いよう、商品を確保していきたいと思う。

【築田会長】

- ・以前、売店で「ハタハタモナカ」の売り上げが良いと聞いた。
- ・お土産の人気商品ランキングを作れば、地元にもよりPRできると思うがどうか。

【（厚）地域振興課 佐藤主査】

- ・手ごろで買いやすい価格の商品や、「厚田」がついた商品（厚田饅頭など）も良い。

【（厚）地域振興課 高田課長】

- ・現在、協力隊OBの小島さんは「魚やくまさん」として、厚田の製品の移動販売をしている。あきあじ漁の時期が始まると、しばらくは移動販売を休むため、その間「魚やくまさん」で販売している厚田豆腐を、道の駅に回すことができるという話もあった。

○地元農家の参画について

【 築田会長 】

- ・前回、地元農家が道の駅で野菜を販売するには、道の駅までの移送が課題となる旨の話があったが、この点はどうか。

【 東委員 】

- ・自分のところは古潭なので道の駅まで比較的近いので良いが、もっと距離がある地域だとガソリン代が見合うかなど、難しいかも。
- ・以前、生産者が国道まで運べば、路線バスが回収して道の駅まで運ぶというアイディアもあったと思うがどうか。

【 渡邊副会長 】

- ・スクールバスも利用できると有効だが。

【 東委員 】

- ・(株)あい風で集荷に応えてもらえれば、参画する農家はもっと出てくるのではないかな。

【 小山委員 】

- ・品物を運搬するためには、受け渡しの責任者がいるのではないかな。
- ・こだわり隊で行っていたときは集荷班が伝票管理、検品も担っていた。
- ・運転手だけに任せることはできないと思う。

【 本吉委員 】

- ・集荷のための人員確保が必要。バスの運転手が一人でできるのかなと思う。人も運び、野菜も運ぶのは難しい。

【 東委員 】

- ・トーマン団地を過ぎるとあまり乗車していないが。

【 築田会長 】

- ・野菜の売れ行きはどうか。

【 (厚) 地域振興課 佐藤主査 】

- ・今はとうきびの時期。2軒の農家の方に納品いただいている。仕入れ数が少ないためもあるが、確実に当日中に売り切れている。

【 築田会長 】

- ・テントで販売する方法もあるが、皆で野菜を持ち寄るのはどうか。

【 東委員 】

- ・販売のために人を置かなければいけないのが課題だと思う。

【 (厚) 地域振興課 佐藤主査 】

- ・売店で扱う野菜の量が増えれば、店舗外で売る考えもある。
- ・現在、売店に販売を委託している方以外が参入してきたときには、品物が重複しないかなど、折り合いをつけていく必要がある。

【 渡邊副会長 】

- ・出店料が土日 15,000 円/日だと初めて参画する人は二の足を踏んでしまうかも。初参画には助成等があればやる人も出てくるのではないかな。

○地域での受け入れについて

【 築田会長 】

- ・その他、意見のある方はいないかな。

【 東委員 】

- ・以前の会議で加藤委員から「区外からの来客者に対して、道の駅だけでは対応しきれないので、周辺地域で対応したほうが良いのではないかな」との意見が出ていた。現在は土日に込み合う程度だが、私も良いアイディアと思った。
- ・「厚田ワンダーランド化」というか、まずは厚田地区で考えられないかな。
- ・例えば、歩ける人はキャンプ場に車をとめて、周辺を散策してもらい、街を見てもらう。渋滞緩和にもなる。
- ・これをマップにする。しっかりしたものを業者に作ってもらい、インターネットに掲載すれば、今は皆スマホから情報を得ているので、効果がある。スマホを利用していない層に対しては印刷し、周辺各所で配布する。

【 江崎隊員 】

- ・今はこれに類するものとして、厚田キャンプ場を含む散策地図である「フットパスマップ」があり、道の駅にも配置している。

○資料室の活用について

【 築田会長 】

- ・2階の資料館も好評を得ているが、厚田の子ども達は訪れているか。

【 三浦委員 】

- ・既に小学校では授業の一環として訪れている。
- ・中学校では課程にないので、学校としては行っていないが、活用を検討している教員もいる。
- ・厚田区内に拘らず、市内の学校にPRし、歴史や地域学習で活用できると良い。
- ・地域の歴史、文化等を説明できる人がいるとなお良いと思う。

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

- ・「厚田学・浜益学講座」の実施や、「厚田村を読む会」が発足するなど、将来的に地域で対応する可能性は秘めていると思う。

【 渡邊副会長 】

- ・北前船や子母澤寛など、興味のある団体は結構あると思う。市外からのツアーをいかに呼び込むか、札幌などの団体に呼びかけて、厚田に来て道の駅にも寄ってもらう。そんな方法もあるのではないかな。

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

- ・以前、資料室をリニューアルした後に、専門的に歴史を学んでいる団体も来たが、それ以外でも町内会や高齢者クラブの研修等で問合せもあり、資料室サポートの会に説明をお願いしたり、その後の食事をするところを紹介したりすることもあった。いろいろなところとつながる事で効果も波及していくと思う。

○ボランティアについて

【 築田会長 】

- ・地域の人に係ることではボランティア養成も必要だと思うが、これについてはどうか。

【 小笠原委員 】

- ・良いと思う。

【 吉村委員 】

- ・道の駅以外を巡るガイドが必要。
- ・市内弁天町の資料館では地域の方が、ガイドボランティアとして活動している。
- ・以前、漁協に来られたお客様から北前船について尋ねられたことがあった。
- ・厚田でも地域のガイドボランティアがいたら、今後の展開が開けると思う。

○その他

【 築田会長 】

- ・その他、如何か。

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

- ・この前、道の駅にキャンピングカーがすごく来ていると聞いたが。

【 小山委員 】

- ・先日、日が落ちていたが、キャンピングカーが10台くらいとまっていた。
- ・夜間は大きな音を出して国道を通過するバイク等があるが、キャンピングカーがとまっていると音を下げて通過する者もいるとのこと。
- ・防犯の役目も果たしていると思った。
- ・先ほどのガイドボランティアの話だが、ガイドをつけると旅の印象は変わるので、地域で養成していくことは必要だと思う。

【 東委員 】

- ・先日の道の駅の沖縄フェアに行ってみた。
- ・海をバックにした演奏会はとても良かった。
- ・例えば音楽や作家を呼ぶなど、道の駅を文化的施設として活用するのも良いと思う。

○まとめ

【 築田会長 】

- ・本日も様々な意見をいただいた。
- ・今回3回の協議は、地域協議会での意見としてまとめるが、今後も引き続き協議会としても考えていきたいと思う。

5. 報告事項

エネルギー地産地消事業化モデル支援事業計画について

【企画経済部企業連携推進課 堂屋敷課長】

- ・今回、石狩市は「エネルギー地産地消事業」が北海道の「新エネルギー導入加速化基金」のモデル事業に認定された。
- ・この事業は厚田区内に太陽光パネルと小型風車を設置、そこで得られた電力から水素を生産、貯蔵型燃料電池も整備し、必要な時に道の駅や統合校などに電力を供給し、地域で消費されるエネルギーの一部を支えるというもの。
- ・事業期間は4ヵ年。この間に新エネルギーを導入する。
- ・小型風車は生活に影響の無いところに設置する。
- ・厚田地区の送電システムは1系統のみで、強風等の際、停電の不安があり、これを支える役割も期待できる。
- ・電力に関しては泊原発や石炭による発電で賄うことは見込めず、将来のエネルギーのあり方を見通すと、再生可能エネルギーの活用は有効であることから、地産地消を目標に掲げた。
- ・初年度である平成30年度は検討委員会を設置、2年目以降に事業体を立ち上げたい。
- ・発電の際に発生する熱を利用したハウス栽培や、2020年度に小学校で必修化されるプログラミング教育にエネルギーについても学ぶ機会を作り、地域の人材育成にも役立てるなど、様々な取り組みが想定される。
- ・いずれにしても地域の方の協力は不可欠で、ご不明な点があればいつでも当課（72-3158）に連絡をいただきたい。

【渡邊副会長】

- ・先日の報道では特別養護老人ホームも電力の供給先として記載があった。昨年末、自分の勤務する老人ホームで停電が5時間続き、入所者も大変不安な時間を過ごした。この事業には是非加えていただきたいと思う。

【企画経済部企業連携推進課 堂屋敷課長】

- ・現在、担当課として供給先をいくつか想定させていただいている。どれくらいの額で供給可能かなど、コスト面も含めて説明させていただきたい。

【築田会長】

- ・地域から意見を言う機会はあるか。

【企画経済部企業連携推進課 堂屋敷課長】

- ・今年度設置する検討委員会と考えている。詳細が決まれば、また説明をさせていただく。

地域おこし協力隊活動予定について

【（厚）地域おこし協力隊 江崎隊員】

●「化石を探そう&標本づくり」について

- ・日時：8/4（土）10～15時、集合場所：望来コミュニティセンターみなくる
- ・小学5年生以上を対象に、学芸員を講師に「化石探し」と「標本づくり」の講座を望来にて実施する。
- ・日頃なかなかできない貴重な体験になるので、是非ご参加いただきたい。

【（厚）地域おこし協力隊 今野隊員】

●「あつた夏祭り」について

- ・日時：8/5（日）10～15時、集合場所：厚田総合センター前駐車場
- ・旬な厚田の農産物、海産物を食べていただけるよう、実行委員会で準備を進めている。
- ・また、ホタテストラックアウトや私自身（今野隊員）による歌謡ショーなど、楽しんでいただける企画も用意している。
- ・是非ご来場いただきたい。

●「第1回ジュニアおしゃべり上映会オペラ編」について

- ・日時：8/1（水）1回目 10:30～12:00、2回目 13:00～14:30、3回目 15:00～16:30
- ・会場：厚田保健センター多目的ホール
- ・参加費 200円（飲み物、おやつ代として）
- ・こどもから大人まで楽しめる内容にしているので、是非ご参加いただきたい。

●「第5回おしゃべり上映会オペラ編 サウンド・オブ・ミュージック」について

- ・日時：8/7（火）18:00～21:00
- ・会場：厚田保健センター多目的ホール
- ・参加費 200円（飲み物、おやつ代として）
- ・これまでの上映会でリクエストのあったミュージックの上映会を開催する。気軽に楽しめる内容なので、是非ご参加いただきたい。

石狩市の公共交通に関する市民アンケート調査について

【（厚）地域振興課 今田主査】

- ・「石狩市地域公共交通網形成計画」策定に向け、「石狩市の公共交通に関する市民アンケート調査」を実施する旨、企画経済部企画課から情報提供があったので報告する。
- ・調査対象は石狩市に在住する 15 歳以上の市民（約 3,400 世帯）厚田は 300 世帯
- ・8 月 10 日に調査対象者に発送する。

6. その他

○次回の日程について

平成 30 年 8 月 27 日（月）18 時 30 分～ 厚田保健センター

平成 30 年 8 月 27 日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長 築 田 敏 彦